

令和5年度第1回

函館市廃棄物減量等推進審議会会議録

開催日時	令和5年8月28日（月） 15時00分～16時00分
開催場所	函館市総合保健センター2階健康教育室
議案	1 会長、副会長の選出について[公開] 2 第3次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等について [公開] 3 その他 [公開]
出席委員	青山森一委員， 一戸裕之委員， 柿崎陽子委員， 菅尚広委員， 清藤千鶴子委員， 関口風花委員， 長南武次委員， 平沢秀之委員， 松崎静江委員， 宮下勝弘委員 (計10名)
欠席委員	伊藤好子委員， 川口健治委員 佐々木秀一委員， 本間税委員 宮越隆弘委員 (計5名)
事務局 出席者 職・氏名	小林利行環境部長 田中修一環境部次長 小園敏弘環境推進課長 桐澤武磨施設整備担当課長 浜口哲一環境推進課主査 高橋一也環境推進課主査 佐藤弘康環境推進課主査 高畠学環境推進課主査 佐々木竜吾環境推進課主任 野口智子環境推進課主事
他出席者	函館新聞社

高橋主査	<p>それでは、定刻になりましたので、ただいまから、令和5年度第1回函館市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。</p> <p>私は本日の進行役を務めます環境部環境推進課の高橋と申します。どうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>初めに、本日の審議会は委員15名中、10名の出席がございますので、函館市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第3項の規定により、審議会として成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>なお、本審議会の議事録につきましては、後日、市のホームページで公開いたしますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、本会の開催にあたりまして、環境部部長の小林から一言ご挨拶をさせていただきます。</p>
小林部長	<p>あらためまして、皆さんこんにちは。</p> <p>紹介いただきました函館市環境部長の小林でございます。</p> <p>委員の皆様には日ごろ本市の環境行政に、ご理解と多大なるご協力をいただいておりますこと、この場をお借りいたしまして、厚くお礼を申し上げます。</p> <p>本審議会につきましては、廃棄物処理法に基づき、一般廃棄物の排出抑制や再生利用の状況などを第3次廃棄物処理基本計画の進捗状況などについて、調査審議する機関として設けられたところでございます。</p> <p>この第3次廃棄物処理基本計画につきましては、令和6年度をもちまして計画期間の満了ということになりますので、5年度、6年度の中で新しい計画を作っていくということとなります。</p> <p>また、近年の地球温暖化対策ということで、循環型社会の推進が求められていますので、ごみの減量化やリサイクルの推進、こういったものが今まさに、求められていると思っております。</p> <p>本会議につきましては、昨年度のごみの処理状況のご報告、またリサイクルの状況などもご報告をさせていただきますので、忌憚のないご意見をいただければと思っております。</p> <p>また、本日いただきましたご意見、ご提言につきましては、今後の環境行政に役立たせていただきたいと思いますと思っておりますので、本日は何卒よろしくお願いいいたします。</p>
高橋主査	<p>続きまして、本日は、第16期の委員改選後初めての審議会でございますので、事務局から各委員の皆様をご紹介させていただきます。</p> <p>(各委員紹介)</p> <p>続きまして、事務局をご紹介いたします。</p>

	<p>(事務局員紹介)</p> <p>次に、配付しております資料の確認をさせていただきます。</p> <p>先日、郵送させていただいた資料ですが、まずは審議会の次第、次に、審議会配付資料、最後に、審議会条例となっております。</p> <p>もし、不足している資料がございましたら、言っていただければと思いますが、大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは議事に入りたいと思います。</p> <p>議題（１）会長、副会長の選任について、でございますが、事務局から説明申し上げます。</p>
小園課長	<p>皆様にはご多忙のところ委員をお引き受けいただきましてありがとうございます。</p> <p>改選後初めての審議会ということで現在、会長が不在となっておりますことから、会長が選出されるまでの間、私の方で議事を進めさせていただきます。</p> <p>それでは議題（１）会長、副会長の選出についてです。</p> <p>会長、副会長につきましては、審議会条例第５条の２項により、委員の互選により定めることとなっておりますが、選出方法は、いかがいたしましょうか。</p>
委員	事務局でいい案がありましたらお願いします。
小園課長	<p>ただいま事務局案というご発言がありましたけれども、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは事務局の案をお諮りいたします。</p> <p>会長には、函館工業高等専門学校の教授であり、社会基盤工学がご専門の平沢委員を、また副会長につきましては、これまでも当審議会の委員としてご尽力いただいております函館再生資源事業協同組合の長南委員にお願いしたいと思います。</p> <p>よろしければ、皆様の拍手を持ってご承認いただきたいと思います。</p> <p>いかがでしょうか。</p>
委員	「拍手」
小園課長	<p>ただいま拍手をもってご承認をいただきましたので、会長には平沢委員、副会長には長南委員が選出されました。</p> <p>それでは、平沢委員、長南委員はお手数ですが、正面の会長、副会長席にご移動いただきまして議事進行をお願いいたします。</p>
平沢会長	<p>ただいま会長に選出していただきました平沢でございます。</p> <p>どうぞよろしくお願いたします。</p>

長南副会長	副会長に選出していただきました長南でございます。 どうぞよろしくお願ひいたします。
平沢会長	本日の審議会におきましては、皆様からのご意見をいただき、有意義な会になるよう、スムーズに議事を進行してまいりたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。それでは議事に入りたいと思います。 議題の（２）です。 第３次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等について、事務局から説明をお願ひいたします。
小園課長	「第３次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等について」説明
平沢会長	はい、ご説明ありがとうございました。 ご質問あるいはご意見などございましたら、お願ひいたします。
松崎委員	３ページの（５）ごみを出さないライフスタイルの推進と書いてありますが、その中の環境教育の充実、環境教育副読本の配付等、この内容について学校に対してどのような対応を取っていらっしゃるのか、もう少し詳しくお聞きしたいと思いました。
小園課長	ありがとうございます。 環境教育の充実として、小学生や中学生を対象にごみのポイ捨てなど、環境問題について知ってもらうことは大切なことだと考えておりまして、この環境教育副読本というものを作成しております。 小学校４年生向けに、授業の中で説明できるよう教材を作成し、昨年から、デジタルブック化をしてデータで提供をしています。現在、小学生は一人ずつ端末を所有していますので、それで見られるという形です。 また、先生方に対しましても、こういったことを知ったうえで児童の皆さんに説明してほしいということがございますので、教員向けに、紙ベースで解説書を作りまして各学校にお配りしております。 また、デジタルブック化により、市のホームページにアップしておりますので、小学生に限らずどなたでもご参照いただけるようになりました。
松崎委員	解りました、ありがとうございます。
平沢会長	他にいかがでしょうか。
松崎委員	もう一点よろしいでしょうか、１３ページに古着の再資源化とあります。古着の回収については、一時中断している回収を、令和５年度から再開するというのでしょうか。

小園課長	<p>古着については、回収後の引き取り先の事情で令和2年度から休止をしていました。市としても、回収を再開したいということで、令和5年度に関しましては、イベント回収という方法で期間限定の回収を行ったところでございます。</p> <p>今後、状況が許せば、常設の回収ボックスを設置したいと考えておりますが、まだ確定には至らないという状況です。</p>
松崎委員	<p>一時中止になった時に、衣類を燃やせるごみに出されている光景を目にした時に、とてももったいないと思ったことがあります。</p> <p>今後、別の方法などでも古着回収について進展がありましたら環境部ニュースなどで広く市民に周知いただきたいと思います。</p>
平沢会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>他にご質問やご意見などございませんか。</p> <p>はいどうぞ。</p>
一戸委員	<p>一戸と申します。</p> <p>12ページの基本計画に基づく施策の取り組み状況と評価についてですが、自分の知らない様々な啓発事業が行われているなど非常に感心しておりました。</p> <p>ただ、評価の方が全ての項目がB評価ということで、今後、A評価にするよう、重点的な取り組みというのを考えていく必要があるのではないかと思いました。</p> <p>その中で一点質問なのですが、一番下にプラスチックごみ対策ポスターということで、カメが泳いでいてプラスチックのごみをくわえている図案だと思うのですが、非常にインパクトのあるポスターで自分も何年前から見ていたり、市電に貼っているのを見かけたりしていました。</p> <p>きっとこれは第3次の計画に基づいて作成したポスターなのかなと思うのですが、今後、新たなポスターの作成や、もしかすると第4次計画で考えているものなのか、今年度もあのポスターは継続されるのか、その辺の情報がありましたら、教えていただければと思います。</p>
小園課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>現在のポスターは、評判が良かったのですが、だいぶ長期にわたって使用しているということもありまして、実はちょうど今、新しいデザインのポスターを作成しているところでして、出来あがり次第、配布できるという状況でございます。</p>
一戸委員	<p>ありがとうございます。</p>

平沢会長	そのほかどうでしょうか。はいどうぞ。
松崎委員	いつも気にはなっていたのですが、各家庭からの生ごみ、食品をそのまま手を付けずに燃やせるごみに出している情景が、最近は特に多いと聞いております。 やはりそういう状況は、多くなっているのでしょうか。
小園課長	生ごみは季節によって増減する傾向がありまして、データはないのですが、特に夏場は生ごみが多くなる傾向と聞いております。 また、年単位の変動として、生ごみの割合が増えているという話は聞いていませんが、事業系の生ごみは、明らかにコロナ禍で一度減りましたので、そういった意味では、今リバウンドで増えているのかもしれない。
松崎委員	解りました。ありがとうございます。
平沢会長	そのほかどうでしょうか。はいどうぞ。
菅委員	菅といいます。10ページのリサイクル率についてですが、令和4年15.3%で、令和6年度にはリサイクル率を、20%以上にするという目標を掲げるということでした。 説明が二つほどあったように思うのですがけれども、なかなか伸び悩んでいるという理由の一つは、集団資源回収の中で新聞や雑誌が少なくなっているのが、回収物自体が減っているといった点で、あとちょっと失念してしまったのですが、その中で我々自身も考えないといけないと思うのですが、どういうふうにするのか考えを聞かせていただければと思います。
小園課長	はい、ありがとうございます。 私が説明しました一つは、集団資源回収の回収量が当初の想定に比べて、新聞雑誌が減っているというところを説明させていただきました。 もう一つは他都市との比較のところでは函館市のごみの分別が6分別と他の自治体よりも少ないのですが、その理由として戸別収集方式であるということを説明させていただきました。 戸別収集は良い面と悪い面がありまして、各自宅の前まで収集に行くので市民の方が、ごみステーションの管理などの必要がない点や、ステーションまで持っていく手間がかかるということで高齢化が進む自治体の中には、ステーション方式から戸別収集方式へ変更するという流れもあります。しかし、デメリットとしてコストが高いというところがありまして、分別数を増やすとコストが高くなってしまいますため、

	<p>なかなか分別数を増やせない事情もありまして、こういったことも、理由の一つだと考えております。</p> <p>リサイクル率を、今後どう上げていくかということですが、今函館市では容器包装プラスチックを回収し、リサイクルしていますが、市民1人当たりの容器包装プラスチックの排出量が他都市に比べて少ないという状況がありまして、燃やせるごみに捨ててしまっている部分も多いのではないかと思いますので、市の方でもさらに周知啓発をしていかなければならないと思っています。</p> <p>また、プラスチック資源循環促進法の関係で、製品プラスチックの回収が自治体の努力義務となりましたが、これを一括回収すると分別数を増やさなくても容器包装プラと製品プラを一緒に出せることとなります。クリアしなければならない課題はありますが、こういった取り組みを推進することで、リサイクル率も上がってくるのではないかと考えております。</p>
菅委員	ありがとうございます。
平沢会長	そのほかいかがでしょうか。はいどうぞ。
関口委員	<p>関口と申します。</p> <p>12ページの基本計画に基づく施策の取り組み状況と評価の3番環境美化の実践の中にある函館港まつりの翌朝清掃や亀田川の清掃活動等について質問です。</p> <p>函館港まつりは、多くの出店などがありますのでかなり広い範囲を清掃しなければならないのではないかと思います。</p> <p>私どもの今後の活動の参考に、参加者の規模やごみの回収量を教えていただきたいです。</p>
小園課長	<p>はい、港まつりの翌朝清掃ですが、地域の町会や事業者の団体の方、街をきれいにする市民運動協議会などにも協力をいただいて実施しております。</p> <p>また、参加人数ですが、昨年度は、亀田川の清掃活動で12団体の参加、港まつりの翌朝清掃だと8団体の参加となっています。令和4年度は、まだコロナ禍ということもあり、人数が少なめですが、今年度はもっとたくさんの方に参加をいただいていると思います。今年度の参加状況については、手持ちのデータがありませんので、後日お知らせしたいと思っています。</p>
関口委員	わかりました。ありがとうございます。
平沢会長	その他ありますでしょうか。はい。

清藤委員	<p>もし、現業のごみ収集作業員を見かけたら、一声、本当にありがとうございました、言ってほしいと思います。</p> <p>私もいつも感謝していて声をかけたいのですが、なかなか直接伝えることができなかったので、この場を借りて感謝したいと思います。</p> <p>収集作業員が頑張ってくれているからこそ私たちの暮らしが成り立っていると思っております。</p> <p>若いのに大変な仕事をして给你们に伝えてください。</p>
小園課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>特に函館はステーション方式ではなく戸別収集方式ですので、収集作業員の負担が、ステーション方式よりも大きいと思いますので、そういう思いを言っていただけて、とてもありがたいです。</p>
平沢会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それではかなり時間も押しておりますので、質疑応答の時間は以上ということにさせていただきたいと思います。</p> <p>続きまして議題の（3）、その他でございます。</p> <p>事務局の方から何かございますか。</p>
高橋主査	<p>後日、審議会の議事録を作成し、ホームページ上で公開する予定となっております。</p> <p>委員の皆様には公開前に議事録のご確認をお願いいたしますので、お手数おかけしますがよろしく願いいたします。</p> <p>その際、令和5年度の環境部で作成しました清掃事業概要も一緒に送付させていただきます。</p> <p>また、来年度につきましては、10年に一度の一般廃棄物処理基本計画策定の年度でありますことから、8月以降、複数回の開催を予定しております。時期が参りましたら、あらためてご連絡いたしますので、よろしく願いいたします。事務局からは以上です。</p>
平沢会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>予定していた議題は以上でございます。</p> <p>その他、皆様から何かご意見等ありますでしょうか。</p> <p>無いようですので、以上で令和5年度第1回函館市廃棄物減量等推進審議会を終了したいと思います。</p> <p>皆様のご協力により、スムーズな議事進行することができました。本日はありがとうございました。</p>
高橋主査	<p>以上で本日の審議会を閉会いたします。</p> <p>委員の皆様、長時間に渡りありがとうございました。</p>